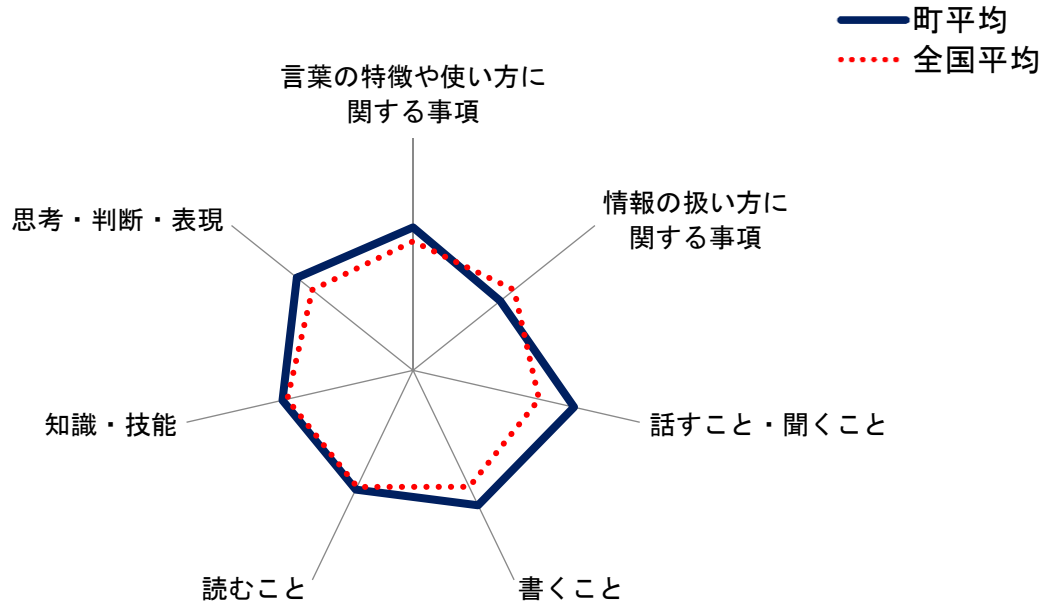
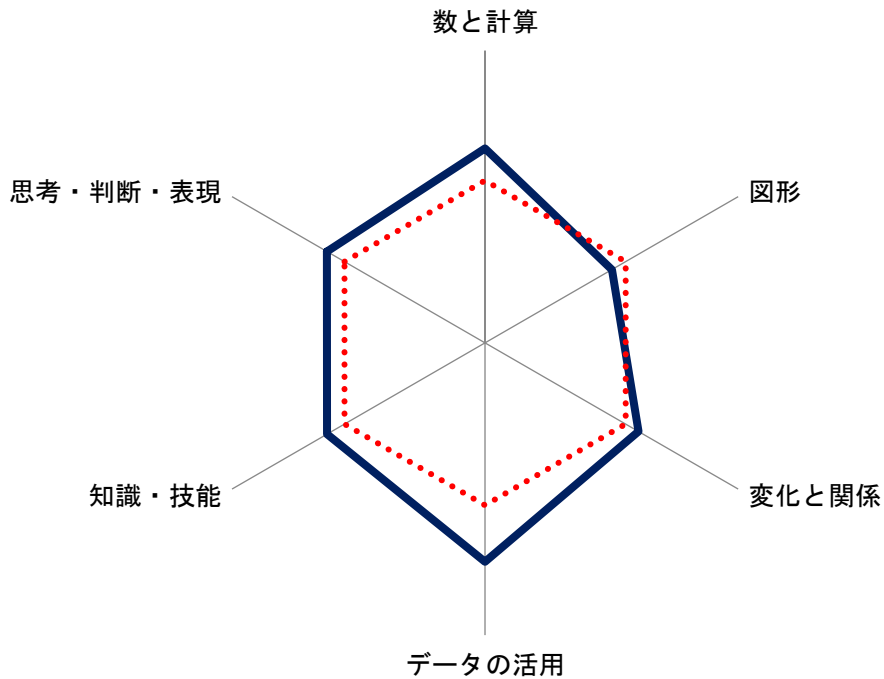


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

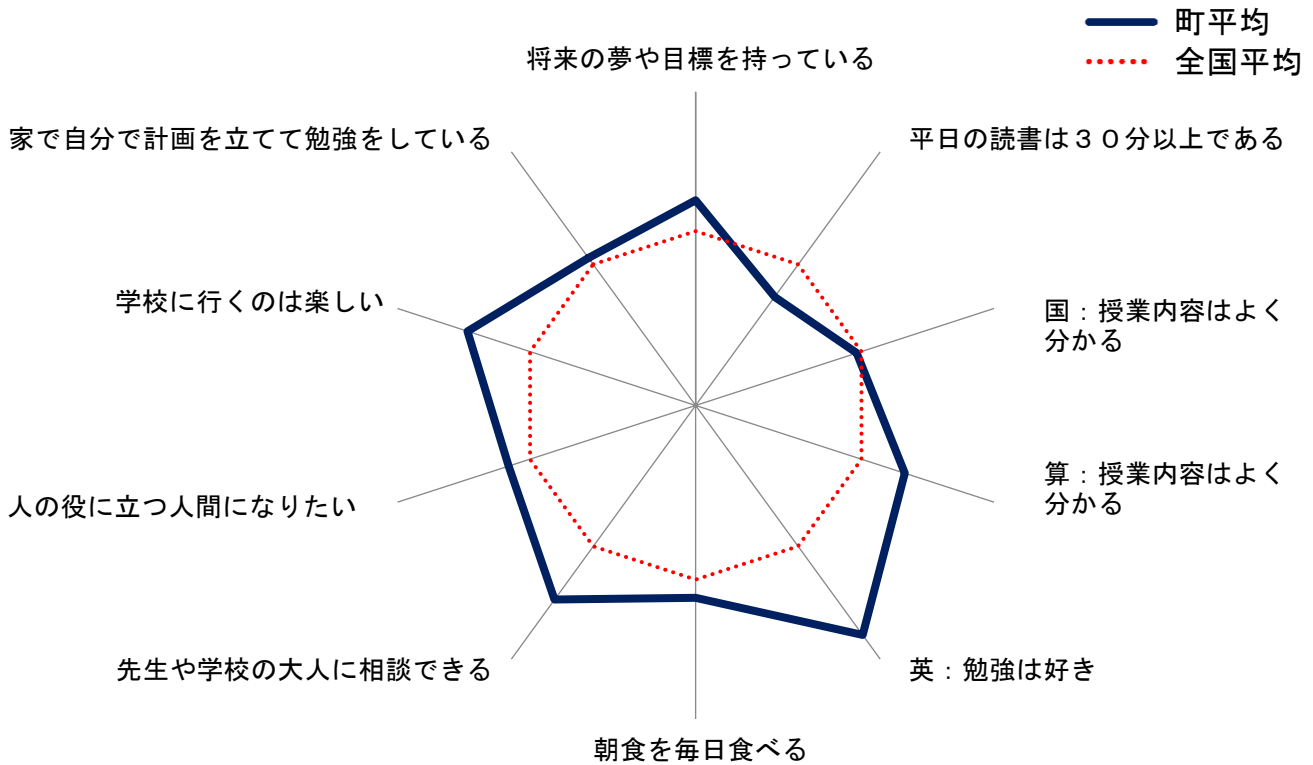
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、ほとんどの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、国語の「話すこと・聞くこと」、算数の「データの活用」の項目が全国平均を大きく上回っており、良好な結果である。一方、算数の「図形」などの項目が全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、これまで培われてきた愛媛教育のよさと適切なICTによる教育を効果的に組み合わせることで、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

児童質問紙調査では、「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」「家で自分で計画を立てて勉強をしている」などの項目が前回調査から改善されており、良好な結果である。一方、「平日の読書は30分以上である」の項目が、依然として全国平均を大きく下回っている。今後は、各学校の実態に即した魅力ある学校づくりや自己肯定感を育む教育活動をより一層推進するとともに、読書習慣の確立に引き続き取り組んでいくことが望まれる。